



吉高ニュース

令和4年 11月号

1年生：金沢遠足（金沢学院大学・金沢市内）へ行ってきました 10/28

大学の学食を初体験！大学生気分を

味わいました。



2年生：琵琶湖（カヤック・キャンドル作り体験）・大阪（USJ）・神戸（震災メモリアルパーク）への修学旅行 10/26～28



白熱したクラス対抗カヤックレース！

キャンドル作りも楽しかった！



テーブルマナー緊張しました。

念願のUSJを時間いっぱい満喫しました！



神戸での阪神淡路大震災についての学びも貴重な体験でした。



神戸の南京中華街はまるで異国！ショッピングを楽しみました。

3年生：秋晴れの上高地への遠足 10/28

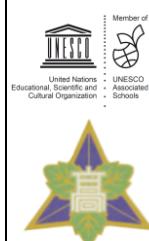
上高地の大自然の中、仲間と秋を満喫してきました。



3学年とも、遠足や修学旅行を通じて大切な仲間との思い出がたくさんできました。



美術部の作品が令和4年度 岐阜県高等学校総合文化祭ポスターコンクールで優秀賞に選ばれ、総合開会式のパンフレットに掲載されました！



YCK PROJECT REPORT

地域課題解決型キャリア教育「吉高地域キラメキプロジェクト」

地域をフィールドに多様な人とのつながりが価値ある学びをつくる

第7号

8月24日

2022

発行

YCKプロジェクト 課外活動プログラム③「小学生サイエンス教室」を実施しました！

「小学生サイエンス教室」

- ◆日時：令和4年8月8日(月)
- ◆場所：吉城高校 選択教室
- ◆授業者：本校生徒(21名)
- ◆参加者：地域の小学生(19名)



飛騨地区で理数科を有する唯一の高校として、地区の小学校5、6年生を対象に、生徒が先生になり、理科と算数の教室を通して、理数系の学びの面白さを伝えることが目的です。

先生役の生徒は、理数科に在籍する生徒を中心に、教員志望の生徒が多く、「子どもと関わることをしたい」「将来、教員を目指している」「コミュニケーション力に自信を持てるようになりたい」など、参加の理由は様々です。

今回で7回目となったサイエンス教室の内容は、次の2つです。

理科教室「DNAって何？」

二重らせん構造を作ってみよう。

算数教室「数当てマジックの謎を解け！」

イマドキな数“2進数”の世界を知ろう。

生徒は、理科班と算数班に分かれて、夏休み前から準備やリハーサルを重ねてきました。



DNAは生命の設計図。
2本のワイヤーに、異なる色のビーズを通して、二重らせん構造をストラップにしました！



「誕生日当てクイズ」の謎を、2進法でどんな解き明かしていきましました！

最初は、授業を行う高校生も、参加した小学生も緊張していましたが、小学生が元気よく反応してくれるので、高校生も笑顔が増え、自然と心の距離が近づいていくのがわかりました。

小学生に対しては、並行して行っている「学習サポーター」で経験したことを発揮して、目線を合わせるなどの工夫しながら、いっしょに考えながら、優しく丁寧に教えている姿が多くみられました。短い時間でしたが、「楽しかった！」と元気に帰っていく小学生が多く、このサイエンス教室の目的を達成できたことを実感しました。

参加してくれた小学生のみなさん、このような活動をご支援いただいた、飛騨市教育委員会をはじめ、飛騨市総合政策課のみなさま、本当にありがとうございました。

生徒のワークシート・参加した小学生の感想から抜粋しました。

地域の小学生に科学の楽しさを伝えらることができた！

2年 女子	2年 男子	参加した小学生の感想
- 小学生が楽しんできて、うれしかった。一人一人に合わせて教えるのは大変だったが、わかってくれた時はとてもうれしかった。 「分かりやすく伝える」ことはとても難しかった。 - 緊張して、話を広げることができなかったが、だんだんいろいろな話をしていくうちに、楽しんできていたと思えたので良かった。	- 始まる前は、子どもたちがとても怖がっているようだったが、問題を解くにつれて、笑顔になってくれたので良かった。 - 声を出して笑ってくれた子が多かったので、スムーズに進められた。 - 小さい声や、わかりにくい説明を改善しながら授業を行えてよかった。この経験をこれからにつなげたい。	- ストラップを作ったり、暗号を解いたりしながら、楽しく、面白く学べました。算数や理科を楽しみながら学びたいです。 - 理科ではDNAの仕組みが勉強になった。算数では、数字当てを友達にやってみよう。 - 家でも誕生日をあてるゲームをやってみよう。また、他の数字も暗号にしてみよう。

